

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 18 年 8 月 3 日 (2006.8.3)

【公表番号】特表 2006-505596(P2006-505596A)  
 【公表日】平成 18 年 2 月 16 日 (2006.2.16)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-007  
 【出願番号】特願 2004-548788(P2004-548788)  
 【国際特許分類】

**A 0 1 N 47/34 (2006.01)**

**A 0 1 N 43/80 (2006.01)**

【F I】

A 0 1 N 47/34 Z

A 0 1 N 43/80 1 0 2

【手続補正書】  
 【提出日】平成 18 年 6 月 12 日 (2006.6.12)

【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

テトラメチロールアセチレンジウレア (T M A D) および 1, 2 - ベンズイソチアゾリノン (B I T) および / またはそのナトリウム塩、カリウム塩またはリチウム塩を含有することを特徴とする殺生物性活性化化合物の混合物。

【請求項 2】

請求項 1 記載の活性化化合物混合物および溶剤または溶剤混合物、エキステンダー、界面活性剤および場合により他の抗菌性活性化化合物の群からの少なくとも 1 種の助剤を含有する殺微生物剤。

【請求項 3】

微生物による攻撃および / または破壊に対して工業的材料を保護するための請求項 1 記載の混合物の使用。

【請求項 4】

工業的材料を請求項 1 記載の混合物で処理するかまたは前記混合物と混合することを特徴とする微生物による攻撃および / または破壊に対して工業的材料を保護する方法。

【請求項 5】

請求項 1 記載の混合物を製造する方法において、個々の成分を、場合により溶剤または溶剤混合物、エキステンダー、界面活性剤および他の抗菌性活性化化合物を添加して混合することを特徴とする混合物の製造方法。

【請求項 6】

請求項 1 記載の活性化化合物混合物を含有する工業的材料。